



校長室だより

令和6年4月16日
八千代市立高津小学校
校長 市村 順一郎
〔校長室だよりNo.1〕

児童・家庭・地域・職員が誇りをもてる学校、高津小を築いていきましょう

自他の良さを認め合える 自分の居場所がある学校

今年度も『豊かな心をもち、たくましく生き抜く子供の育成』を学校教育目標に掲げ、①たくましい体・かしこい頭・つながる心をもつ**たかつ**の子②子供たちの可能性を引き出し「わかった」「できた」喜びを実感させる学校③コミュニティ・スクールの機能を生かし教育を核とした持続可能な地域社会の構築をめざす学校 を経営方針に据えてまいります。これらの目標を達成するためには、子供たち一人一人が安心して活動できる環境を整える必要があると考えています。そこで今年度は学校教育目標と合わせてスローガン『自他の良さを認め合える 自分の居場所がある学校』を掲げました（令和6年度八千代市立高津小学校「学校経営グランドデザイン」をご参照ください）。自分の良さを認めることは自己肯定感の高まりにつながり、他者の良さを認めるということは仲良く学校生活をおくることにつながります。居場所とは認められる、活躍の場がある、許される、・・・場所のことです。学校では、一人一人に成功体験を積み重ねながら学校・教室を自分の居場所として安心して学校生活をおくれるようにしていきます。ご家庭でも、お子さんが帰宅されたら出来なかったことより出来たことを褒め、つまらなかった事より楽しかった事を大切にできるようにお話を聞いていただけたらと思います。

また、学校には、たくさんの子供たちが通ってきます。一緒に生活して行く中、思いにすれ違いが出ることも多々あります。子供たちは、まだまだ未熟で成長の途上にあります。今まで同様に、ご自分のお子さんと同じように一緒に学ぶ子供たちに温かい眼差しを向けていただけようをお願いいたします。

それでも、困ったことや学校に相談したいことはでてくるかと思えます。その際は、どうぞご相談ください。ご家庭と学校の情報共有、連携は教育に大きな力となり、教員にとっても心強い支えとなります。



始業式・学級開き

4月5日（金）、2年生から6年生の子供たちが元気に登校してきました。登校するとすぐに新しいクラスやクラスメートを確認しました。着任式・始業式ではこれからの行事や学習、新しい先生方との出会いに期待を膨らませていました。

新しいクラスでは、自己紹介や、学級目標・個人のめあて、係決めなど学級開きが行われました。

387名の子供たちが、全員揃いました

4月9日（火）42名の1年生を迎え、入学式を行うことができました。入学の喜びがいっぱいの子供たちは、担任から名前を呼ばれると、手を挙げ元気に返事をしていました。校長式辞での私からの呼びかけや質問にもはきはきと応えてくれてとてもうれしかったです。また、式に参加した6年生の態度も素晴らしく、最高学年になったという意気込みが伝わってきました。



1年生の入学で、児童数387名（15学級）が揃いました。児童数は前年度よりも減っていますが一人一人を大切にする教育活動を教職員が一丸となって進めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。